

「しまね教育の日」県立学校の取組状況

令和元年度（平成31年度）

学校名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日
安来高等学校	校内ロードレース大会	地域住民の協力と声援を受けながら、男子17km、女子12kmの市内コースを全校生徒が走る。保護者有志が給水や豚汁サービスを行う。安来分教室の生徒も11kmのコースに参加する。	全校生徒 松江養護学校安来分教室生徒 保護者 地域の方々	500	10月23日
	文化祭	・文化部による作品展示 ・文化部活動発表 ・生徒会企画 ・各委員会による展示、発表 ・安来分教室発表、販売	全校生徒 保護者 地域の方々 松江養護学校安来分教室生徒	600	11月2日
	芸術鑑賞	演劇「地雷探知犬ニーナ」（劇団マグネットワールド）の鑑賞	全校生徒 保護者	450	11月7日
情報科学高等学校	情報ITフェア	・生徒自身が「教える」立場になり、学習の深化を図る。 ・今年のテーマは、「Interface～開花せよ突破せよそして未来へ～」 ・ITに関する各種講座およびイベントを開催	地域住民	2,620	11月30日・12月1日
	出張！遊ぼう学ぼう講座	・安来商工会議所、安来市と連携したイベント ・地域の小中学生にプログラミングやVR体験、ドローン体験などの講座を生徒が教える。	地域住民	300	10月20日
松江東高等学校	公開授業週間	「主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくり」等をねらいとする公開授業週間のうち、1週間を外部に対して公開する。	中学校関係者 保護者	10	10月28日～11月1日
松江工業高等学校	P T A 奉仕作業	本校生徒・保護者・教員が学校周辺の清掃活動を行う。 例年にも増して、生徒の参加が多かった。	保護者 生徒 教員	120	11月2日
松江商業高等学校	公開授業	10月28日～11月1日の期間を公開授業期間とし、保護者、学校関係者、近隣中学校に案内	保護者、学校評議員、県立大学、湖南中学校、乃木小学校、本校教職員	60	10月28日～11月1日
松江農林高等学校	収穫祭	1. 開会式 2. 発表会（吹奏楽・演劇部） 3. 展示（各学科・文化部・農業クラブ・家庭クラブ・生徒会委員会等） 4. イベント（催し物） 5. 模擬店 6. ボランティア活動 7. みんなの広場 8. 農産物即売会 9. 閉会式	生徒 保護者 教職員 地域住民	8,000	11月22日・23日
大東高等学校	該当なし				
横田高等学校	横田高校教育週間	授業等を一般に公開し、本校の教育活動の向上に資する。	(ア) 奥出雲町教育委員会教育長 (イ) 奥出雲町立小中学校長 (ウ) 学校評議員 (エ) 保護者 (オ) 近隣高等学校長	4	11月5日～8日
三刀屋高等学校	授業「大学」	島根大学の学生が来校し、1年生各クラスにおいて、大学での勉強や生活の様子などについて紹介した。	1年生全員	150	11月4日
三刀屋高等学校 掛合分校	掛合分校文化祭	○学習成果発表 1年 地域学習 2年 海外研修テーマ別発表 3年 未来の雲南市長選 ○文化部発表 ・朗読劇発表 ・音楽部発表 ○模擬店 ・総学で栽培したそばの提供 ・食物班による食事の提供	生徒 保護者 地域のみなさん	100	10月25日・26日
飯南高等学校	校内ロードレース	本校生徒が地域の応援を受けながら町内を走る。PTA有志が豚汁サービスを行う。 *雨天のため、豚汁サービスのみ実施。	本校生徒 PTA有志	180	10月24日
	公開授業旬間	授業を公開することにより、本校教員の授業力の向上をはかるとともに、本校教育活動への理解を深めてもらう。	本校教職員 保護者 地域住民 他校教員など	40	10月28日～11月8日

	人権週間	各学年のテーマに沿って、公開授業、教職員研修を行う。	本校生徒 本校教職員 (公開授業旬間も同時開催)	200	11月5日～11月8日
	島根県専門学校進路ガイダンス	キャリア教育の一環として、県内の専門学校12校が開催する説明会に参加し、様々な分野の専門性や職業についての理解を深め、今後の進路選択に活かす。	本校生徒(2年生1組) 本校教職員 保護者	30	11月14日
	飯南ジョブフェア	地元の企業・団体の方やU・Iターンされた方と語り合うことで、地域を知り職業観を醸成する。	本校生徒(1,2年生) 本校教職員 町内中学生(1,2年生) 地元企業等の皆さん	230	11月14日
平田高等学校	平田町内 クリーンアップ作戦	○平田町内の清掃ボランティア活動 ①平田保育所周辺の除草、保育所内の清掃 ②愛宕山忠霊塔付近の葛の枯殺作業 ③雲州平田船川(旧船川)沿いのゴミ拾い ④船川沿いのゴミ拾い(新愛宕橋～新葦崎橋までの両岸) ⑤船川沿いのゴミ拾い(薬師橋～明川橋までの両岸) ⑥平田スポーツ公園前道路から農道周辺までのゴミ拾い ⑦船川沿いのゴミ拾い(薬師橋～新愛宕橋までの両岸) ⑧愛宕山駐車場の除草・愛宕山野球場周辺の除草・清掃 ⑨市民プール周辺及び西門付近の除草・清掃	○1学年・2学年生徒 ○教職員 ○地元団体の皆様 ・平田地区土木委員会 ・平田愛宕山公園を美しくする会 ・愛宕山野球場 ・平田保育所 ・出雲市役所平田行政センター ・出雲市役所都市計画課	340	10月30日
	地域協働フォーラム 2019・秋	○文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の地域協働学習成果発表 ①2年生による地域協働学習成果発表・地域ブランドの創出～出雲産あずきの普及～ ・多文化共生社会の推進～外国人が住みやすい街づくり～ ・ファン人口・交流人口の増加策～木綿街道・本町商店街の活性化～ ②コミュニティーデザイナー 山崎亮氏 基調講演 「いつか帰る君たちのために～母川回帰～」	○1学年・2学年生徒 ○教職員 ○保護者 ○地域協働コンソーシアム構成団体の皆様 ○地域住民の皆様	450	11月5日～7日
出雲高等学校	保護者面談	保護者面談	本校保護者	960	11月5日～7日
	P T A 授業公開	保護者に授業を自由に見ていただく	本講保護者	80	11月5日～7日
	P T A 研修会	保護者対象の講演会	本講保護者及び希望生徒	80	11月9日
出雲工業高等学校	文化的学校行事	演劇鑑賞『泥かぶら』 劇団 新制作座 島根県出身の福島里佳さんを主演として、人間の生きる喜びと美しさを伝える演劇。 文化的学校行事として実施。	生徒 教職員 保護者	530	9月26日
	人権・同和教育ホームルーム活動	1学年人権・同和教育ホームルーム活動 講演会 『差別の現実に学ぶ』 講師 三浦成人さん	教職員 生徒1年生 保護者	170	11月19日
	1年生県内企業見学	県内の企業見学等を通じて、企業の実際の活動及び様々な仕事や働き方などを体験的に学習することによって生徒の社会的な関心や職業意識を高めることを目的とする。	生徒1年生	150	10月30日
	2年生インターンシップ	地域産業についての認識を深め、就労体験をすることにより、学校における学習の進捗と融合を図る。勤労観・職業観を育成し、進路選択能力を高める。	生徒2年生	160	11月12日～14日
	3年生保育体験	保育を学ぶにあたって、地元の乳幼児と接することで、乳幼児の発育発達についての理解を深める。	生徒3年生	150	9月3日 9月6日 9月9日 9月10日
出雲商業高等学校	いずも産業未来博	出雲ドームで開催された「いずも産業未来博」に、3年生課題研究の地域活性化班(20名)とデパート経営班(22名)の生徒が参加し販売実習を行った。また吹奏楽部員も演奏を行った。	3年生生徒、吹奏楽部員、引率教員	100	11月2日 11月3日
出雲農林高等学校	農業祭	本校の教育活動の成果発表及び施設・設備の開放を実施し、学校理解を深める。	近隣住民 保護者 学校評議員 教職員	5,000	11月16日
大田高等学校	第2回授業公開日	保護者に対し、授業や校舎等を含めた学校生活の様子を見学してもらう	保護者	20	10月31日

	人権学習	1年「自分のマイナス感情への気づき」 3年生「差別のない社会の実現を」めざして何ができるか」	1年生、3年生	270	10月31日
遷摩高等学校	保護者と教職員のための 企業見学バスツアー	保護者と教職員が地域貢献を行っている地元 企業3社と上級学校1校を見学することで、 在校生への進路指導に活かす。 西部県民センターと共同開催とした。	保護者 教職員	20	11月5日
島根中央高等学校	学校開放週間	校内自由見学、 授業参観 人権教育講演会 球技大会 PTA餅つき大会	保護者 近隣小・中学校教職員 生徒、教職員	289	10月16日～18日
	地域ボランティア清掃	地域の清掃作業	生徒、教職員	262	10月29日
矢上高等学校	矢上高校生が語る 「未来フォーラム」	普通科2年生が邑南町の課題を見つけ、解決 策を提案し発表する。地域の方々に取材を行い、 地域と関わり、地域の良さについても理 解を深める。今年はブースに別れてのポス ターセッション形式で行った。	・本校生徒 ・本校教職員 ・邑南町長 ・邑南町職員 ・地域住民	300	11月16日
	産業祭	農業や工業生産物の展示や販売を通して、生 産から加工・販売・流通・接客などのマーケ ティングの体験学習を行う。他地域との交流 と連携をとおして、地域に学ぶ態度と活性化 に貢献できる人材を育成する。	・本校生徒 ・本校教職員 ・地域住民	500	11月17日
	1年生 生き方講座 1年生 普通科 インターンシップ	邑南町内の社会人から、その人のキャリアの 話を聞く機会を設ける。社会には様々な仕事 や職種があることに気づき、働く目的ややり がいについて考えるきっかけとする。 さらに、インターンシップにより間近で「働 く」事について考える機会を持つ。	・本校普通科1年生 ・本校教職員 ・町内の事業所の方々	80	10月29日 11月15日
	特別授業 「心身の健康について考 える～自己肯定感をたか めるために～」 臨床心理士 武田正文先生	保健体育の授業を利用して講師を招き、専門 的な知見による特別授業によって生徒たちが 自分の今までの成長や心の内を振り返るきっ かけを作り、自分に自信を持たせる。	・本校普通科1年生 ・本校産業技術科1年生	69	11月12日
	ハンザケ祭	地域で恒例の祭に参加し、吹奏楽部は演奏を 披露し、食と農研究会は模擬店でガバオライ スを調理販売して、地域との交流を深める。	・邑南町観光協会や関 連する企業の方々 ・本校生徒 ・本校教職員 ・地域住民	40	10月27日
	地域高齢者との交流学習	「生活と福祉」の授業を活用し、地域老人会 と交流する。3回目の今年度は、郷土料理の 一つ「香茸」についての学習会と、香茸入り おにぎりを会食しながら交流を深める。	・邑南町社会福祉協議 会の方々 ・本校生徒 ・本校教職員 ・地域住民	40	11月25日
	授業公開ウィーク	教職員の授業力向上と、保護者に対して本校 の教育活動に触れる機会とする。特にICT 機器を活用した授業の工夫をする。	・本校教職員 ・保護者 ・邑南町教育委員会 の方々 ・町内中学校の教員	15	11月11日～17日
江津高等学校	わくわくエンジンプロ グラム	生徒各自が自分のわくわくエンジンを見つ け、それを活用して自らの興味関心を発見 し、進路決定に向けて踏み出す力を養う。	本校1年生および、ナビ ゲーター・サポーターと して地域の方など	90	11月6日
江津工業高等学校	地元企業見学	実際に間近で見る現場の施設や技術者の方の 作業の様子により、仕事について具体的に考 えることができ、正しい職業観、勤労観を醸 成する。	1年生	20	10月21日
	ライフプラン支援事業	高校生が自分自身を見つめ、自分の選択した 将来に責任を持ち、心身ともに幸せで豊かな 人生を実現することを支援する。	3年生	70	11月7日
	石見を盛り上げよう！四 者フォーラム	西部県民センター主催で、若者を活かす地域 のあり方、高校のキャリア教育について、保 護者、教職員、企業、行政の四者でグルー プワークを行い、意識を高める。	教職員 保護者	10	11月26日
	ごうつ秋まつり	本校の学習内容を地域の方に知っていただ くとともに、生徒を講師としたものづくり教室 や製作した作品の説明を通してものづくりの 楽しさや大切さを学習する機会とする。	2・3年生 教職員	30	11月17日
	ソーセージ造り体験	地元企業より講師を招いて、ソーセージ造り を体験し、地産地消への理解を深める。	1・2・3年 教職員	30	11月6日
	いわみ仕事発見 バスツアー	県西部県民センターの協力で保護者の方に石 見地域の企業3社の雰囲気を感じてもら い地元企業の理解を深める。また、ポリテク カレッジ島根の見学もを行い、キャリア教育の 参考とする。	保護者 教職員	15	11月15日

	地元企業と働くことを考える 江津工業高校・ポリテク カレッジ島根 合同ワ ールドカフェ	生徒と企業担当者が直接語り合い、つながる ことによりふるさとの魅力を再発見し学び 方・働き方を主体的・協働的に考える。	本校1.2年生全員 地元企業等21社 教職員 ポリテク島根1年生	280	11月25日
浜田高等学校	授業公開期間	期間中のすべての授業を公開し、教員相互が 授業を参観し合い、授業力向上の一助とし る。特に、11月1日は互見授業強化日とし、 空き時間は授業を参観する日とする。 また、保護者・地域等に対しても公開し、本 校教育活動への一層の理解を図る。	全教員・保護者・中学 校・島根県立大学・浜田 市教育委員会・学校評議 員・同窓会役員等	80	11月1日～8日
	研究授業	「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指 した研究授業を全教科で実施し、授業改善を 進めるための一助とする。	全教員	50	10月21日～11月11日
浜田高等学校 (定時制通信制)	定時制課程石見幼稚園と の芋掘り交流会	・地域ボランティアの方の指導のもと、石見 幼稚園児と一緒に苗植えをしたさつま芋の取 穫を通して、園児やボ ランティアの方々との交流を深める。	・石見幼稚園児 ・幼稚園の先生 ・地域ボランティア ・保護者	85	10月16日
	定時制課程学校公開	・昼間部の授業参観	・保護者 ・県議会議員（江津・浜 田・益田） ・学校評議員・浜田市青 少年サポートセンター ・若者サポートセンター ・出身中学校（教員・生 徒） ・ウインド、ライフ、レ ント、熱田事業所、 ・自衛隊地方協力本部浜 田出張所	20	11月1日
	通信制課程学校公開 および 授業公開期間	・授業参観	・保護者 ・県議会議員（江津・ 浜田・益田） ・学校評議員 ・浜田市青少年サポート センター ・若者サポートセン ター	15	11月1日 及び 11月1日～14日
浜田商業高等学校	公開授業	教職員の授業互見	本校教職員	22	10月28日～11月8日
	公開授業	外部への公開	保護者 地域の皆様	10	10月31日～11月6日
	浜商ビジネスウィーク	・マナーアップ講習会（11/6） ・浜商デパート	全校生徒、全教職員	213	11月5日～11月19日
浜田水産高等学校	水高祭	学校を広く一般に開放し、研究発表や実習製 品の販売を行うことにより生徒の体験的学習 の機会を設け、本校教育活動及び水産・海洋 関連産業への理解を図る。	保護者 卒業生 一般市民の皆様	1,000	10月26日 10月27日
津和野高等学校	「総合的な学習の時間 ～ツコウ T-PLAN」 第2学年 課題探究	津和野という地域の強みである人の多様性 や、たくさんの地域資源、豊かな自然環境、 歴史的街並み、伝統文化等を活用してテーマ 別に取り組み少人数制の探究	第2学年生徒 地域の魅力ある大人	80	10月15日 11月12日 ※年間を通じて実施。
	令和元年度 第2回 津和野高校 オープンスクール	歓迎セレモニー（生徒会） 学校紹介、入試説明 ツコウ生との交流会 部活動体験、景見学 保護者向け校舎案内、説明会 つわのまちタンケン	本校入学を希望する中学 生およびその保護者	200	10月19日
	令和元年度 鍛錬行事	萩～津和野間の47.5kmを歩き通す、今年11回 目の伝統行事。初日に松陰神社宮司の講話を 聞くなど、各学年で遠足を実施し、2日目に 津和野高校まで一日がかりで帰ってくる。	全学年生徒 PTA会員 教職員	240	11月1日～2日
	2年生 「ビジネスインター シップ」 「アカデミックインター ンシップ」	2年生に向けての進路別のインターンシップ 体験活動。進路志望別に、地元企業での職場 体験をしたり、大学での講義の参加を体験し たりする。	第2学年生徒 地元企業の方 島根県立大学の方	100	11月6日～8日
	「総合的な探究の時間 ～ツコウ T-PLAN」 トークフォークダンス	地域の大人の方との対話を通して、「多様な 考え方に触れる」「自分の夢ややりたいこと を応援してくれる人を見つける」「自分に 合ったやり方で社会に関わる」	第1学年生徒 地域の大人 「思うは招こう会」 (地域有志団体)	160	11月14日
	関西地区・関東地区 保護者説明会 (関西地区津和野高校説 明会)	学校概要説明 意見交換	県外から本校に入学をし た生徒の保護者 (本校に入学を希望する 中学生・保護者)	30	東京 11月17日 大阪 11月30日
	隠岐高等学校	人権・同和教育講演会	講師に宍倉 翠氏をお招きし、『LGBT からSOGIへ』という演題で講演していた。 島内の他校の高校教員も参加した。	生徒 教職員 島内高校教員	240
	ロードレース大会	体力と精神力を養うことを目的に実施した。 保護者にも競技役員補助としてサポートをい ただいた。	生徒 教職員 保護者 地域住民	240	10月24日
	ボランティアの日	学校周辺地域のゴミを拾うなどの奉仕活動 を実施した。	生徒 教職員	230	11月5日

隠岐島前高等学校	第3回授業改善研修	「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善教員研修	全教員	30	10月31日～11月1日
	第3回オープンスクール	学校説明 入試説明 「夢探究」体験授業	中学2・3年生とその保護者	20	11月9日
	シンガポール海外研修	・現地大学生への英語での「夢探究」プレゼンテーション ・現地大学生との交流 ・現地企業訪問 ・ホームステイ	生徒（2年生） 魅力化コーディネータ 教員	60	11月12日～16日
	大学企業見学・しまね大交流会への参加	・県内大学、専門学校、企業訪問 ・学びや研究成果発表、産官学交流会	生徒（1年生） 魅力化コーディネータ 教員	50	11月15日・16日
隠岐水産高等学校	小学生対象水産高校体験事業	町内の小学生が、水産高校で海の生物や缶詰づくりの仕組み、船舶への乗船について体験的に学ぶ。	西郷小学校2年生	41	10月16日
	県外中学生対象水産高校説明会	しまねUターンフェアに合わせ、水産高校での学習内容を県外の中学生に説明をする。	東京近郊の中学生とその保護者	30	11月17日
盲学校	学園祭	・学習成果の発表 ・地域、家庭等との交流 ・あん摩体験	児童生徒、保護者、卒業生、介護等体験学生、地域の方	135	10月20日
	点訳ボランティア学習会	・点字の学習機会を通して、本校の教育活動に関わる図書や資料の点訳に役立てる。	一般社会人	12	10月11日 11月22日 月1、2回実施
	地域交流あん摩体験会	・古江公民館を会場にあん摩体験会を行い、地域の方との交流を深める。	生徒、教職員、地域の方	20	11月6日
松江ろう学校	落ち葉拾い	○幼児が日頃、保育活動で使用している学校周辺の清掃活動を行い、環境保全のためにできることを実践するとともに、地域に貢献する。	幼稚部 幼児 教職員	10	11月1日
	学校周辺清掃活動	○児童が日頃、通学や学習活動で使用している学校周辺の清掃活動を行い、環境保全のためにできることを実践するとともに、地域に貢献する。	小学部 児童 教職員	20	11月5日
	地域の方々との手話学習会	○生徒が講師となり、地域の方に手話を教える活動を行う。生徒の積極性を養うとともに、地域の方に聴覚障がいについて理解を深めてもらう機会とする。	中学部 生徒 教職員 地域住民	10	12月17日
出雲養護学校	学校祭「is you フェスタ」	○学習の成果発表及び特別支援学校（本校）への理解・啓発 ・児童生徒のステージ発表 ・高等部による製品販売 ・近隣の福祉事業所による総菜等の販売など	児童生徒 保護者 教職員 近隣福祉事業所 地域住民	930	11月9日
石見養護学校	石見もりもり祭	○舞台発表と作品展示 ・学習の成果発表 ・文化活動の成果発表 ・近隣中学校との交流 ○販売活動 ・作業学習の成果発表 ・社会性の育成 ・地域との交流	児童生徒 保護者 卒業生 地域の方 教職員	200	11月16日
	保育所や小学校との交流	○近隣保育所や学校との交流を通して、一緒に活動する力やかかわる力を高める活動。 ・小学校での盲導犬理解啓発活動 ・保育園児との木育活動	児童生徒 幼児 教職員	30	10月25日 11月26日
	学校見学会	○近隣の企業や福祉事業所、相談支援事業所の方々を対象に学校公開し、本校の学習の様子を知っていただく活動。 ・本校の理解啓発活動	近隣の企業の方 福祉事業所の方 相談支援事業所の方	20	11月7日
	近隣施設との交流	○近隣の施設との交流を通して、かかわる力や地域貢献に向けた力を育む活動。 ・コミュニケーション力の育成 ・社会奉仕活動 ・地域との交流 ・本校の理解啓発活動	生徒 施設の方 教職員	40	11月22日・29日
浜田養護学校	授業公開日	学校公開	保護者	40	10月25日
益田養護学校	ますようまつり	日頃の学習の成果を発表し、保護者、地域の人々をはじめ、多くの人とのふれあいを通じて社会性を養い、好ましい人間関係を育てる。 ・学習発表会 ・児童生徒作品展 ・作業学習の製品販売 ・PTA模擬店即売会	児童生徒 保護者 教職員 施設関係者 地域住民	350	10月27日
隠岐養護学校	隠岐養護まつり	・作業学習などの成果発表及び製品販売 ・PTA主催の模擬店 ・関係機関の出店 ・児童生徒作品展 ・隠岐高校との合同発表 ・隠岐水産高校の製品販売	・隠岐養護学校児童生徒、保護者、卒業生 ・関係機関関係者 ・交流高校生 ・地域住民	400	11月16日

松江清心養護学校	清心フェスティバル	○本校の学習活動の様子・成果発表、交流を通じて、校外の方々に本校を知り理解を深めていただく。 ・ステージ発表、作品展示（小学部、中学部、高等部） ・作業学習の製品販売 ・PTA主催の食堂等 ・連携授業の展示 ・大学生によるPC体験活動 ・高専生によるエコカー展示、AR展示及び体験 ・出雲農林高校生による移動動物園	児童生徒、保護者 本校教職員 地域の方々 近隣の小学校児童・教職員 サポーター （鳥根大学、出雲農林高校、松江高専、福祉事業所、ボランティア）	600	10月25日・26日
江津清和養護学校	第45回学園祭 (江津清和養護学校・西部島根医療福祉センター共催)	○隣接する西部島根医療福祉センターとの合同行事として、多くの方が来場される地域に根付いた取組である。ステージ発表や作品展示を通じて、本校児童生徒の様子や学校の取組を、地域の皆様に広く知っていただく場となっている。 ・ステージ発表 ・作品展示 ・模擬店、移動販売	全校児童生徒、保護者、教職員 西部島根医療福祉センター職員 江津市内特別支援学級児童生徒、教職員 関係諸機関の方々 ボランティアの方々 地域の方々	3,000	10月26日・21日
	令和元年度第2回ふれあい農園交流会	第1回(6月)に植えたサツマイモを、地域の方と一緒に収穫する活動を行う。活動に併せて、各学級で児童生徒との交流活動を実施するなど、地域のお年寄りとの交流を深めている。	全校児童生徒、保護者、教職員 地域の方々	60	10月9日
	第26回「小さな巨匠展」併せて、「ひまわり作品展」 (会場:ゆめタウン江津、江津市教研特別支援教育部会・浜田養護学校との共催)	○本校児童生徒、江津市内特別支援学級児童生徒、江津市の浜田養護学校児童生徒の作品展である。「ゆめタウン江津」を会場として、多くの絵画、立体など、日頃の学習の成果を展示し、7日の期間内に、関係する保護者の方や地域の買い物に来られた皆様に観覧いただいた。 今年、本校が取り組んできた「福島ひまわり復興プロジェクト」に関わる活動の広がりとして、巨匠展参加校に協力をお願いし、同会場で「ひまわり作品展」も開催した。	本校児童生徒、保護者、教職員 江津市内特別支援学級児童生徒、教職員、保護者 浜田養護学校児童生徒、教職員、保護者関係諸機関の方々 地域の方々	1,500	11月21日～27日
松江緑が丘養護学校	みどりが丘まつり	・児童生徒によるステージ発表 ・模擬店による販売学習活動 ・学習発表（学習成果物の展示等） ・作品展示 ・PTAバザー	児童生徒 保護者 地域住民 関係者 教職員	200	10月26日
	創立60周年記念式典	創立60周年を迎え、関係者が一堂に会して記念式典を開催。	児童生徒 保護者 地域住民 関係者 教職員	200	10月26日
	小学部なかよし集会	小学部集会 (訪問学習生の誕生会) ・病棟生はTV会議システムによる参加 ・訪問学習生は後日自宅での訪問学習時に保護者と参加	小学部児童 保護者 教職員	10	11月7日